#### ■ASA の設定

ASA は Cisco のファイアウォールです。そのためコマンドが異なるものが多いまとめておきます。

## □基本設定

ここで紹介するものは、ルータの設定と異なるもののみです。

ciscoasa#write erase スタートアップコンフィグファイルの削除(初期化)

ciscoasa#write memory スタートアップコンフィグファイルの保存

ciscoasa#show route ルーティングテーブルの表示

ciscoasa#show int ip brief インターフェースの状態

### □IP アドレスの設定

ciscoasa(config)#interface インターフェース

ciscoasa(config-if)#ip address IP アドレス サブネットマスク

ciscoasa(config-if)#nameif 名前

ciscoasa(config-if)# security-level セキュリティレベル

ciscoasa(config-if)#no shutdown

#### □スタティックルート

ciscoasa(config)#route 名前 ネットワークアドレス サブネットマスク ネクストホップ

ciscoasa(config)#route 名前 0.0.0.0 0.0.0.0 ネクストホップ ・・・ デフォルトルートの設定

#### <例>

ciscoasa(config)#route inside 192.168.5.0 255.255.255.0 10.0.0.1

ciscoasa(config)#route outside 0.0.0.0 0.0.0.0 10.0.0.1

# □ダイナミックルート(OSPF)

ciscoasa(config)#router ospf プロセス ID

ciscoasa(config-router)#network ネットワークアドレス サブネットマスク area エリア ID

\*ワイルドカードは使用しないので注意

### <例>

ciscoasa(config)#router ospf 1

ciscoasa(config-router)#network 192.168.20.0 255.255.255.0 area 0

#### $\square$ NAPT

ciscoasa(config)#object network ネットワークオブジェクト名

ciscoasa(config-network-object)#subnet ネットワークアドレス サブネットマスク ・・・ NAPT の対象

\*「host IP アドレス」で 1 台のデバイスを指定することもできます。

ciscoasa(config-network-object)#nat (内部インターフェース,外部インターフェース) dynamic interface

・・・ スタティック NAT の設定、static にするとスタティック NAT の設定になります。

## ・スタティック NAT

ciscoasa(config)#object network NAPT

ciscoasa(config-network-object)#host 172.16.10.1

ciscoasa(config-network-object)#nat (inside,outside) static 100.10.9.2

## ・ダイナミック NAT

cisco(config)#object network NAPT

cisco(config-network-object)#subnet 172.16.10.0 255.255.255.0

cisco(config-network-object)#nat (inside,outside) dynamic interface

# ロポリシーマップ/クラスマップ(ACL ではないのでステートフルインスペクションになります。 行きのみの設定)

## ・クラスマップの設定

ciscoasa(config)#class-map クラスマップ名

ciscoasa(config-cmap)#match default-inspection-traffic ・・・ 元々用意されているもの

\*どのような通信に提供するのか指定します。

・ポリシーマップの設定

ciscoasa(config)# policy-map ポリシーマップ名

ciscoasa(config-pmap)#class クラスマップ名 ・・・ ポリシーマップとクラスマップを関連付けします。

ciscoasa(config-pmap-c)#inspect プロトコル ・・・・ インスペクションの対象を指定します。

・ポリシーマップの適用

ciscoasa(config)#service-policy ポリシーマップ名 global

\* global の代わりに interface outside や interface inside なども使用できます。